

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

活性化計画名	愛南山出地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
愛媛県 愛媛県愛南町	380008	2	平成24年度 ～平成26年度	平成24年度 ～平成26年度
活性化計画の区域				
愛南山出地区活性化計画は、旧城辺町全域のうち市街地・用途区域を除いた7,417haを計画区域とする。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	5.3ha	5.3ha	100%	
滞在者数及び宿泊者数の増加	5.4%	32.7%	608%	

(コメント)
事業が予定どおり完成し、農業生産基盤の向上が図られ、目標が達成された。
「滞在者数及び宿泊者数の増加」については、活性化計画において、H22の353人を現状値とし、目標値を372人(5.4%増)としている。H23～H26の年平均宿泊者数が、実績469人であったため、実績値Bは32.7%増となった。
なお、参考に、現状値について、計画期間と同じ年数(4年：H19～H22)の合計人数1322人とした場合、目標値がH23～H26合計の1488人(目標値A：12.6%増)となり、実績は1874人(実績値B：41.8%増)となる。この場合も目標達成していると考えられることができる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
小規模農林地等保全整備	耐久性畦畔 N=9 L=6, 393m			愛南町
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
愛南町	平成24年度	平成26年度	平成27年6月12日	
事業の効果				
農業生産基盤整備が完了し、維持管理に係る営農労力の節減が図られたことにより、農村環境の保全、向上が図られた。また、このことにより都市住民と農山漁村との地域間交流にも寄与している。				

3 総合評価

(コメント)

農業生産基盤の整備が完成した事により、農家経営の安定及び地域農業の振興と都市住民と農山漁村との地域間交流の促進が成されており、計画目標は達成されたと言える。

4 第三者の意見

(コメント)

美しい棚田景観をはじめ自然環境に恵まれた山出地区においては、過疎化・高齢化等が深刻な集落であった。しかし現在は、耐久性畦畔などの農業基盤の整備に伴い、水田管理に係る営農労力の軽減が図られ、農業経営の安定及び所得の向上に繋がってきている。

また、農村環境の整備を行ったことにより美しい棚田景観が充実し、農林漁家体験民宿を中心としたグリーンツーリズムの推進に拍車がかかり、都市住民と農山漁村との地域間の交流が大いに進展することとなった。

以上のことから、本計画の目標は概ね達成されたと認められる。